

## 6年 主題：互いを思いやる心 「最後のおくりもの」

導入では、児童のこれまでの生活経験から捉えている「思いやり」について交流することを通して、ねらいとする価値への方向付けを行いました。



「ロベータ」と「おじいさん」双方の視点から、それぞれがとった行動について考えることで、ねらいとする価値へ迫ることができました。

ペアやグループでの話し合いの場を効果的に設定し、児童の多様な考えを引き出しました。

